



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月2日

上場取引所 東

上場会社名 あすか製薬ホールディングス株式会社

コード番号 4886 U R L <https://www.aska-pharma-hd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 惣大

問合せ先責任者 (役職名) グループ経営企画部長 (氏名) 市川 学 T E L 03-5484-8366

配当支払開始予定日 一

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円 54,486	% 9.1	百万円 4,911	% △10.6	百万円 4,854	% △10.9	百万円 3,904	% △4.7
2025年3月期第3四半期	49,926	2.3	5,495	△0.6	5,446	△3.3	4,098	△36.5

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 4,508百万円 (1.2%) 2025年3月期第3四半期 4,453百万円 (△32.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭 137.59	円 銭 —
2025年3月期第3四半期	144.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円 112,699	百万円 74,743	% 61.0
2025年3月期	104,295	71,814	62.6

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 68,738百万円 2025年3月期 65,310百万円

(注) 2026年3月期第3四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年3月期に係る各種数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 25.00	円 銭 —	円 銭 30.00	円 銭 55.00
2026年3月期	—	27.00	—		
2026年3月期(予想)				28.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円 71,000	% 10.7	百万円 6,000	% 12.5	百万円 6,000	% 17.5	百万円 5,000	% △2.0

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ：無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | ：無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | ：無 |
| ④ 修正再表示 | ：無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期 3Q	28,763,199株	2025年3月期	28,763,199株
② 期末自己株式数	2026年3月期 3Q	367,074株	2025年3月期	399,476株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期 3Q	28,379,858株	2025年3月期 3Q	28,343,020株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
(4) 研究開発活動に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(企業結合等に関する注記)	9
3. 補足情報	10
(1) 事業会社の主力品の売上高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間においては、国内経済は雇用・所得環境の改善や各種政策の効果等により、緩やかな回復基調にありました。一方で米国の通商政策の影響や原材料コストの高騰、国内物価上昇の継続等により、先行きについては依然として不透明な状況が続いております。当社グループの中核となる医療用医薬品事業におきましては、毎年の薬価改定による影響等を受け、厳しい状況が続いております。そうした状況の中、当社グループの事業は、医療用医薬品事業やアニマルヘルス事業が堅調に推移したことに加えて、海外事業の売上寄与もあり、売上高は前年同期から4,560百万円の増収となる54,486百万円（前年同期比9.1%増）となりました。一方で利益面においては、研究開発費等の販管費の増加により、営業利益は4,911百万円（同10.6%減）、経常利益は4,854百万円（同10.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益については3,904百万円（同4.7%減）といずれも減益となりました。

当第3四半期連結累計期間における当社経営成績は以下のとおりであります。

	前第3四半期 連結累計期間 (百万円)	当第3四半期 連結累計期間 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	49,926	54,486	4,560	9.1%
営業利益	5,495	4,911	△583	△10.6%
経常利益	5,446	4,854	△591	△10.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4,098	3,904	△193	△4.7%

セグメント業績は次のとおりであります。

① 医薬品事業

内科、産婦人科、泌尿器科の3分野に注力している医薬品事業は薬価改定の影響を受けつつも堅調に推移しました。製品別にみると、産婦人科領域において、子宮筋腫・子宮内膜症治療剤「レルミナ」が8,819百万円（前年同期比5.9%増）と順調に伸長したほか、月経困難症治療剤「ドロエチ」が6,353百万円（同12.0%増）と前年に続き増加しました。さらに内科領域の主力品である甲状腺ホルモン製剤「チラーデン」が6,701百万円（同8.0%増）、難吸収性リファマイシン系抗菌薬「リフキシマ」も5,978百万円（同21.5%増）と薬価のプラス改定の影響もあり、大きく伸長しました。泌尿器科領域ではLH-RH誘導体マイクロカプセル型徐放性製剤「リュープロレリン」が2,963百万円（同4.6%減）となりました。

以上の結果、セグメント売上高は45,332百万円（同2.9%増）、セグメント利益は5,822百万円（同6.1%減）となりました。

② アニマルヘルス事業

動物用医薬品、飼料添加物等の製品を販売しているアニマルヘルス事業においては、飼料添加物や動物用医薬品を中心に売上高は5,759百万円（前年同期比1.0%増）、セグメント利益は368百万円（同22.6%増）となりました。

③ 海外事業

前連結会計年度において、ベトナム製薬企業であるHa Tay Pharmaceutical Joint Stock Companyを連結子会社化した事に伴い、報告セグメント「海外事業」を新たに追加しました。海外事業については、売上高は3,240百万円、セグメント利益は70百万円となりました。

④ その他事業

臨床検査、医療機器等の事業を展開しているその他事業については、売上高は153百万円（前年同期比7.7%減）、セグメント損失は28百万円（前年同期は25百万円の損失）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ8,404百万円増加し、112,699百万円となりました。これは主に、現金及び預金が減少したものの、投資有価証券、売掛金、原材料及び貯蔵品が増加したためであります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ5,475百万円増加し、37,956百万円となりました。これは主に、長期借入金が増加したためであります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,928百万円増加し、74,743百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金およびその他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

その結果、自己資本比率は前連結会計年度末から1.6ポイント低下し61.0%となっております。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年11月4日に公表いたしました「2026年3月期業績予想の修正に関するお知らせ」からの変更はありません。

（4）研究開発活動に関する説明

当第3四半期連結累計期間における研究開発費総額は、5,405百万円であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,603	5,689
売掛金	15,184	20,187
有価証券	555	895
商品及び製品	15,041	14,551
仕掛品	544	288
原材料及び貯蔵品	11,032	14,783
その他	5,423	4,373
貸倒引当金	△94	△83
流動資産合計	58,290	60,687
固定資産		
有形固定資産	18,667	19,075
無形固定資産		
のれん	2,611	2,252
その他	7,602	6,571
無形固定資産合計	10,213	8,824
投資その他の資産		
投資有価証券	12,666	19,585
繰延税金資産	2,312	1,769
その他	2,162	2,775
貸倒引当金	△17	△17
投資その他の資産合計	17,123	24,112
固定資産合計	46,004	52,012
資産合計	104,295	112,699
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,411	6,868
電子記録債務	2,735	2,665
短期借入金	4,461	5,060
その他の引当金	1,284	605
その他	7,985	10,073
流動負債合計	22,879	25,273
固定負債		
長期借入金	6,441	8,657
その他	3,159	4,024
固定負債合計	9,601	12,682
負債合計	32,480	37,956
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,197	1,197
資本剰余金	—	31
利益剰余金	59,545	61,832
自己株式	△704	△658
株主資本合計	60,039	62,403
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,853	6,588
為替換算調整勘定	—	△632
退職給付に係る調整累計額	417	378
その他の包括利益累計額合計	5,271	6,334
非支配株主持分	6,504	6,005
純資産合計	71,814	74,743
負債純資産合計	104,295	112,699

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	49,926	54,486
売上原価	25,468	28,160
売上総利益	24,457	26,325
販売費及び一般管理費	18,962	21,414
営業利益	5,495	4,911
営業外収益		
受取利息	2	33
受取配当金	275	328
その他	81	243
営業外収益合計	359	604
営業外費用		
支払利息	35	162
為替差損	107	167
持分法による投資損失	46	152
その他	217	179
営業外費用合計	408	661
経常利益	5,446	4,854
特別利益		
固定資産売却益	—	96
特別利益合計	—	96
税金等調整前四半期純利益	5,446	4,950
法人税、住民税及び事業税	939	1,198
法人税等調整額	408	△277
法人税等合計	1,348	921
四半期純利益	4,098	4,029
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	124
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,098	3,904

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	4,098	4,029
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	389	1,729
為替換算調整勘定	—	△1,217
退職給付に係る調整額	△48	△38
持分法適用会社に対する持分相当額	14	5
その他の包括利益合計	355	478
四半期包括利益	4,453	4,508
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,453	4,968
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△460

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	1,655百万円	2,125百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自2024年4月1日至2024年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医薬品事業	アニマル ヘルス事業				
売上高						
外部顧客への売上高	44,055	5,703	166	49,926	—	49,926
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	55	55	△55	—
計	44,055	5,703	222	49,982	△55	49,926
セグメント利益又は 損失（△）	6,203	300	△25	6,478	△982	5,495

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、臨床検査および医療機器等の事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失（△）の調整額△982百万円は、各事業セグメントに配分していない全社費用であり、主に持株会社である親会社に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自2025年4月1日至2025年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医薬品事業	アニマル ヘルス事業	海外事業				
売上高							
外部顧客への売上高	45,332	5,759	3,240	153	54,486	—	54,486
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	60	60	△60	—
計	45,332	5,759	3,240	214	54,547	△60	54,486
セグメント利益又は 損失（△）	5,822	368	70	△28	6,233	△1,321	4,911

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、臨床検査および医療機器等の事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失（△）の調整額△1,321百万円は、各事業セグメントに配分していない全社費用であり、主に持株会社である親会社に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの追加)

前連結会計年度において、Ha Tay Pharmaceutical Joint Stock Companyを連結子会社化したことにより、報告セグメント「海外事業」を新たに追加しております。

（企業結合等に関する注記）

企業結合に係る暫定的な会計処理の確定

2024年12月31日に行われたHa Tay Pharmaceutical Joint Stock Companyとの企業結合について、前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っておりましたが、当第3四半期連結会計期間に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、当第3四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されております。

この結果、暫定的に算定されたのれんの金額4,361百万円は、会計処理の確定により1,749百万円減少し、2,611百万円となっております。また、前連結会計年度末の流動資産のその他が39百万円、有形固定資産が42百万円それぞれ減少し、商品及び製品が283百万円、無形固定資産のその他が4,970百万円、投資有価証券が338百万円、固定負債のその他が1,141百万円、非支配株主持分が2,618百万円それぞれ増加しております。

3. 補足情報

(1) 事業会社の主力品の売上高

主 力 品 の 売 上 高
(2026年3月期 第3四半期実績)

あすか製薬株式会社

(単位:百万円)

品目名	前期 2025年3月期		当期 2026年3月期		対前年同四半期 増減率(%)
	第3四半期 実績	年間実績	第3四半期 実績	年間見込	
子宮筋腫・子宮内膜症治療剤 レルミナ	8,331	10,531	8,819	10,949	5.9
甲状腺ホルモン剤 チラーデン	6,207	8,113	6,701	8,628	8.0
月経困難症治療剤 ドロエチ	5,673	7,502	6,353	8,275	12.0
高血圧症治療剤 カンデサルタン※	6,659	8,545	6,148	7,800	△ 7.7
難吸收性リファマイシン系抗菌薬 リフキシマ	4,919	6,455	5,978	7,517	21.5
LH-RH誘導体 マイクロカプセル型徐放性製剤 リュープロレリン	3,104	4,003	2,963	3,814	△ 4.6
月経困難症治療剤 フリウェル	2,420	3,149	2,308	2,946	△ 4.6
黄体ホルモン製剤 ルテウム	1,834	2,349	1,751	2,199	△ 4.5
抗甲状腺剤 メルカゾール	1,205	1,567	1,263	1,629	4.8
高血圧症治療剤 アムロジピン	615	797	619	790	0.7

※ カンデサルタン配合剤を含む

あすかアニマルヘルス株式会社

(単位:百万円)

事業分野名	前期 2025年3月期		当期 2026年3月期		対前年同四半期 増減率(%)
	第3四半期 実績	年間実績	第3四半期 実績	年間見込	
飼料添加物、混合飼料、飼料原料	3,565	4,584	3,503	4,488	△ 1.7
動物用医薬品	2,106	2,601	2,109	2,835	0.2